



平成25年度



# 『親子川柳』 入選作品集



主催：知立市教育委員会・知立市青少年健全育成連絡協議会  
共催：知立市小中学校PTA連絡協議会

はじめに・・・

知立市では、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、平成十八年度より「親子川柳」と題し、親子で作った「初句」「返句」を一組とする川柳を募集しています。

川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い季語を入れる制約がありませんので、小さな子どもでも音遊びの感覚で楽しみながら作ることができます。

今年度は ①交通安全 ②明るい家庭 ③学校生活 ④あいさつの4つの「お題」にもとづいた自由な発想で作った川柳が数多く出品されました。

この冊子は、入選作品をまとめたものです。どの作品も「親の思い」「子どもの心」が実に素直に表現されています。ぜひ一読ください。

| へ応募人数へ |             |
|--------|-------------|
| 小学生    | 3 , 8 1 5 人 |
| 中学生    | 1 , 7 5 2 人 |
| 高校生    | 2 , 1 2 9 人 |
| (計)    | 7 , 6 9 6 人 |
| へ入選人数へ | 6 1 人       |

## 【小学一年生の作品】

○川柳に

夢中になって

会話ふえ

母

◇しゆくだいが

あそんですんで

うれしいな

小学1年 男

○しゃぼん玉

きれいだったよ

にじいろで

小学1年 女

◇しゃぼん玉

見る子の笑顔

にじのよう

母

○てをあげて

みちをわたるよ

とうさんと

小学1年 女

◇手をつなぎ

一緒に渡るの

いつまでか・・・

父

○あのくるま

あかしんごうで

とまらない

小学1年 男

◇こまったね

おとながルールを

まもれない

父

○おんぶして

こころがぽかぽか

あたたかい

小学1年 男

◇おんぶして

背中を感じる

子の成長

母

## 【小学二年生の作品】

○ヘルメット

かならずかぶる

これからも

小学2年 男

◇大切な

あなたを守る

ガードマン

母

○うわぐつが

またまた小さく

なっちゃった

小学2年 女

◇いいんだよ

あなたの成長

感じるの

母

○あいさつは

大きな声で

まい日ね。

小学2年 女

◇その声が

元気のみなもと

つづけてね

母

○お手伝い

何かあるかな？

お母さん

小学2年 女

◇その言葉

だけでもうれしい

ありがとう

母

○ともだちは

おひさまみたいに

あたたかい

小学2年 男

◇いつまでも

大事にしてね

その気持ち

父

## 【小学三年生の作品】

○しん号を

よく見てわたろう

安全に

◇あらためて

基本を娘に

教えられ

小学3年 女

母

○かあさんの

つくるみそしる

せかいいち

◇おかわりの

数だけ幸せ

世界一

小学3年 女

母

○おかあさん

いつもあかるい

えがおだね

◇ありがとう

あなたのえがおの

かがみです

小学3年 女

母

○おはようと

一日はじまる

いい気持ち

◇おはようの

あなたの笑顔で

いい気持ち

小学3年 女

母

○お母さん

せんりゆうできたよ

耳かして

◇母さんは

返句ができない

知恵かして

小学3年 女

母

## 【小学四年生の作品】

○休みの日

家族でかこむ

夜ごはん

◇おいしいね

家族で食べる

笑いメシ

小学4年 女

父

○学校で

いい事されたよ

お母さん

◇よかったね

次はあなたが

恩返し

小学4年 女

母

○おうえんに

きてくれたけど

まけちゃった

◇結果より

がんばる姿に

あつくなる

小学4年 男

母

○学校で

いつも元気に

しているよ

◇ほっとする

いちばんききたい

そのことば

小学4年 女

母

○生まれたよ

ぼくの妹

小さな手

◇気がつけば

大きな手だね

お兄ちゃん

小学4年 男

母

## 【小学五年生の作品】

○お父さん

早く川柳

考えて

小学5年 女

◇ちよつと待て

ちよつと待ってと

一カ月

父

○くやしいな

ヒットが打てず

負け試合

小学5年 男

◇真剣に

頑張る姿は

金メダル

母

○通学路

家と学校

つなぐ道

小学5年 男

◇通学路

子供の安全

守る道

母

○家の中

いつもにぎやか

楽しいな

小学5年 女

◇笑い声

たえぬ毎日

家宝です

母

○参観日

分からないけど

挙げとくか・・・。

小学5年 男

◇当てられず

父はがっかり

子は安堵

父

【小学五年生の作品】

○参観日

後ろ向かない

前見てて

母

◇そっちこそ

しゃべってないで

ぼく見てて

小学5年 男

## 【小学六年生の作品】

○夏休み

期間限定

お手伝い

◇できるなら

年中無休で

無償がいい

小学6年 男

母

○あいさつは

みんなを笑顔に

する魔法

◇おかえりの

言葉でつかれが

ふきとぶよ

小学6年 男

母

○あたたかい

おかえりなさいの

一言が

◇ただいまの

声聞き いつも

ホッとする

小学6年 女

母

○いってきます

いつも通りに

ハイタッチ

◇いってこい！

我が子の成長に

手がしびれ

小学6年 男

父

○ぐんぐんと

背が伸びただ今

成長期

◇成績も

同じくのびてと

願う母

小学6年 男

母

## 【中学一年生の作品】

○宿題は？

セミよりうるさい

母の声

中学1年 男

◇やってるよ

セミより小さい

君の声

母

○がんばった

真夏のつらい

部活動

中学1年 男

◇陰ながら

背中に向ける

応援歌

母

○暑い中

部活頑張り

くたびれた。

中学1年 女

◇体操着

汚れでわかる

子の頑張り

母

○ごはん何

笑顔見たくて

腕ふるう

母

◇言えないが

おふくろの味

大好きだ

中学1年 男

○おばあちゃん

元気いっぱい

いつまでも

中学1年 女

◇たまに会う

孫の笑顔が

栄養剤

祖母

## 【中学二年生の作品】

○お母さん

気づいて僕の

心のサイン

中学2年 男

◇わかってる

だから笑顔で

いっぱい話そ

母

○川柳が

母の宿題

大変だ

母

◇母、いいな

川柳だけが

宿題で

中学2年 女

○コンクール

家族みんなで

おうえんだ

母

◇たのむから

ステージよりも

地味にして

中学2年 男

○気がつけば

僕が我が家で

NO.1

中学2年 男

◇うれしいわ

食欲背たけ

親超えて

母

○参観日

来なくていいよと

断られ

母

◇授業中

やっぱり来たかと

苦笑い

中学2年 男

## 【中学三年生の作品】

○日のひかり

あびて目覚めよ

我が息子

母

◇目を開けて

母の顔みて

目は閉じる

中学3年 男

○「おはよう」の

笑顔で始まる

楽しい日

母

◇「おやすみ」で

明日へとつなぐ

楽しい日

中学3年 男

○母入院

洗濯等々

任せたよ

母

◇それを機に

よくわかった

ありがたみ

中学3年 女

○ありがとう

友と先生

部活動

中学3年 男

◇貴方から

母も学んだ

ありがとう

母

○さあ。べつに。

いつまで続く

この言葉

母

◇あと少し

素直になれない

反抗期

中学3年 男

## 【高校一年生の作品】

○あいさつで

つくる笑顔と

広がる輪

高校1年 女

◇挨拶で

笑顔の架け橋

素敵だね

母

○あこがれの

高校生活

満喫中

高校1年 男

◇よかったね

弁当作りも

奮闘中

母

○あこがれる

親のはたらく

すがたみて

高校1年 男

◇思い出す

子どもの無邪気な

すがたみて

母

○ありがとう

素直になれず

言えなくて

高校1年 女

◇言わずとも

想い伝わる

届いてる

母

○「気をつけて」

母の一言

事故防ぐ

高校1年 男

◇「行ってきます」

見送る背中に

無事祈る

母

## 【高校二年生の作品】

○母の手で

握ったおにぎり

超巨大

◇子を思い

握るおにぎり

いい塩梅

高校2年 男

母

○年の差か

ぼくの言葉が

通じない

◇年の差だ

話し聞くけど

意味不明

高校2年 男

母

○気がつけば

親の頭を

下に見る

◇驚きと

喜びひとしお

子の成長

高校2年 男

母

○ぼくの名は

母の最初の

プレゼント

◇私への

生きる喜び

ありがとう

高校2年 男

母

○母と祖母

料理がうまい

親子です

◇子に孫に

伝えていきたい

うちの味

高校2年 女

母

## 【高校三年生の作品】

○母の苦勞

この身で学び

つらさ知る

高校3年 女

◇子の大変さ

見ながらいつも

応援する

母

○学校祭

短くなった

友の距離

高校3年 女

◇学校祭

頑張る子供の

晴れ舞台

母

○母の日に

作った料理で

涙ぐむ

高校3年 女

◇いつのまに

料理上手に

なっちゃって

母

○ありがとう

愛のこもった

お弁当

高校3年 女

◇目に浮ぶ

笑顔でほおばる

愛娘

母

○太るけど

つつい食べる

母のご飯

高校3年 女

◇おだてられ

娘の好物

また作る

母

毎日の 会話が つむぐ 親子川柳

